

確定拠出年金、運用商品の選定の理由（運用の方法の選定…法23条）

販売業者：但馬信用金庫（運営管理機関）

（平成29年6月現在）

元本確保型
商品

カテゴリー	商品番号	商品名	商品分類	預入金金融機関名	選定の理由
定期預金	010 011 012 013 014	信金中央金庫401K定期預金 固定 1年もの 3年もの 5年もの 変動 3年もの 5年もの	預金商品	信金中央金庫	1. 信金中央金庫は、全国の信用金庫を会員とする協同組織形態の金融機関で、信用金庫の中央金融機関。 2. 信金中央金庫の定期預金は、預金保険制度の付保対象預金であり、確定拠出年金制度においては、他の金融機関の預金とは別枠で元本1000万円までとその利息が保護される。
年金保険	015	フコクDC積立年金(5年)	確定拠出年金専用 保険商品	富国生命保険相互会社	1. 本商品は、確定拠出年金専用の利率保証型商品です。 2. 信用できる格付機関の格付が一定レベル以上であり、長期にわたり安定した商品提供が可能となり、元本確保型運用商品として十分な機能を有しています。 3. 年金給付時に確定年金、終身年金等多様な受取り方法が選択できます。 4. 確定拠出年金に適した安全性の高い運用が期待できる商品です。 5. 法令で定める元本確保型の運用商品として選定しました。
	016	フコクDC積立年金(10年)	確定拠出年金専用 保険商品	富国生命保険相互会社	1. 本商品は、確定拠出年金専用の利率保証型商品です。 2. 信用できる格付機関の格付が一定レベル以上であり、長期にわたり安定した商品提供が可能となり、元本確保型運用商品として十分な機能を有しています。 3. 55歳の誕生日以降は、この商品への払い込みができません。払い込みがあった場合は「フコクDC積立年金(5年)」に振り替えられます。 4. 年金給付時に確定年金、終身年金等多様な受取り方法が選択できます。 5. 確定拠出年金に適した安全性の高い運用が期待できる商品です。 6. 法令で定める元本確保型の運用商品として選定しました。

投資信託
商品

カテゴリー	商品番号	商品名	投資信託 協会分類	投信委託会社名	選定の理由
国内 債券型	001	ダイワ投信倶楽部 日本債券インデックス	追加型株式投資信託 (バランス型)	大和証券投資信託委託 株式会社 (住友信託銀行株式会社(再信託受 託会社:日本ラスティサービス 株式会社))	1. 運用方針は、投資成果をダイワ・ボンド・インデックス(DBI)総合指数の動きに連動させることを目指して運用を行なうことを基本とする。 2. リスクモデルの活用により投資対象銘柄を選択し、インデックスへ連動させるポートフォリオの構築が行なわれている。 3. ファンドマネージャーは、人事異動により交替したとしても運用の継続性に支障をきたすことのないようチーム制がとられている。 4. リスク管理は、組織的に行われており、ファンド自体の運用は、これまで所期の目的を達成し、インデックスとの連動性も良好に推移。
国内 株式型	002	しんきんインデックス ファンド225	追加型株式投資信託 (インデックス型 (日経225連動型))	しんきんアセットマネジメント投信 株式会社 (しんきん信託銀行)	1. 運用方針は、わが国の株式市場の動きと長期成長をとらえることを目標に、日経平均株価(日経225)に連動する投資成果の獲得を目指すものである。 2. ファンダメンタル分析、市場分析を踏まえて、日経平均へ連動させるポートフォリオの構築が行なわれている。 3. リスク管理は、組織的、継続的に行われており、ファンド自体の運用は、これまで所期の目的を達成し、日経平均との連動性も良好に推移。
	003	しんきんトピックス オープン	追加型株式投資信託 (インデックス型 (TOPIX 連動型))	しんきんアセットマネジメント投信 株式会社 (しんきん信託銀行)	1. 運用方針は、わが国の株式市場全体の動きをとらえることを目標に、東証株価指数(TOPX)の動きに連動する投資成果の獲得を目指して運用を行なう。 2. ファンダメンタル分析、市場分析を踏まえて、東証株価指数へ連動させるポートフォリオの構築が行なわれている。 3. リスク管理は、組織的、継続的に行われており、ファンド自体の運用は、これまで所期の目的を達成し、東証株価指数との連動性も良好に推移。
海外 債券型	004	ダイワ投信倶楽部 外国債券インデックス	追加型株式投資信託 (バランス型)	大和証券投資信託委託 株式会社 (住友信託銀行株式会社(再信託受 託会社:日本ラスティサービス株式会社))	1. 運用方針は、投資成果をシテグループ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)の動きに連動させることを目指して運用を行なうことを基本とする。 2. 売買コスト、資金制約による分散投資の限界を考慮しつつリスクモデルの活用によりインデックスへ連動させるポートフォリオの構築が行なわれている。 3. ファンドマネージャーは、人事異動により交替したとしても運用の継続性に支障をきたすことのないようチーム制がとられている。 4. 複数部門による組織的なリスク管理体制を実施。ファンド自体の運用は、これまで所期の目的を達成し、インデックスとの連動性も良好に推移。
	017	三菱UFJ DC新興国債券 インデックスファンド	追加型株式投資信託 (バランス型)	三菱UFJ国際投信株式会社	1. 当ファンドの運用方針は、投資成果をJPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド(円換算ベース)の動きに連動させることを目指して運用を行うことを基本としており、これまで同インデックスとの連動性も良好に推移しています。 2. 三菱UFJ国際投信は運用体制が確立されており、将来的にも運用の継続性が十分確保されています。 3. 加入者等が効率的に新興国の債券に投資ができるファンドとして選定しました。
海外 株式型	005	ダイワ投信倶楽部 外国株式インデックス	追加型株式投資信託 (国際株式型(一般型))	大和証券投資信託委託 株式会社 (住友信託銀行株式会社(再信託受 託会社:日本ラスティサービス株式会社))	1. 運用方針は、投資成果をMSCIコクサイ指数(円ベース)の動きに連動させることを目指して運用を行なうことを基本とする。 2. 海外現地法人を活用しつつ、売買コスト、資金制約による分散投資の限界を考慮してインデックスへ連動させるポートフォリオの構築が行なわれている。 3. ファンドマネージャーは、人事異動により交替したとしても運用の継続性に支障をきたすことのないようチーム制がとられている。 4. 複数部門による組織的なリスク管理体制を実施。ファンド自体の運用は、これまで所期の目的を達成し、インデックスとの連動性も良好に推移。
	018	三菱UFJ DC新興国株式 インデックスファンド	追加型株式投資信託 (国際株式型 (一般型))	三菱UFJ国際投信株式会社	1. 当ファンドの運用方針は、投資成果をMSCIエマージング・マーケット・インデックス(円換算ベース)の動きに連動させることを目指して運用を行うことを基本としており、これまで同インデックスとの連動性も良好に推移しています。 2. 三菱UFJ国際投信は運用体制が確立されており、将来的にも運用の継続性が十分確保されています。 3. 加入者等が効率的に新興国の株式に投資ができるファンドとして選定しました

カテゴリー	商品番号	商品名	投資信託協会分類	投信委託会社名	選定の理由
国内リート	019	DC・ダイワJ-REITオープン	追加型不動産投資信託(国内リート型)	大和証券投資信託委託株式会社(大和投信)	<ol style="list-style-type: none"> 当ファンドの運用方針は、投資成果を東証REIT指数(配当込み)の動きに連動させることを目指して運用を行うことを基本としており、これまで同インデックスとの連動性も良好に推移しています。 大和投信は運用体制が確立されており、将来的にも運用の継続性が十分確保されています。 加入者等が効率的にわが国の不動産投信に投資ができるファンドとして選定しました。
海外リート	020	DCダイワ・グローバルREITインデックスファンド	追加型不動産投資信託(海外リート型)	大和証券投資信託委託株式会社(大和投信)	<ol style="list-style-type: none"> 当ファンドの運用方針は、投資成果をS&P先進国REIT指数(除く日本)(円ベース)の動きに連動させることを目指して運用を行うことを基本としており、これまで同インデックスとの連動性も良好に推移しています。 大和投信は運用体制が確立されており、将来的にも運用の継続性が十分確保されています。 加入者等が効率的に海外の不動産投信に投資ができるファンドとして選定しました。
ライフスタイル型	006 007 008 009	年金積立 アセット・ナビゲーション・ファンド(愛称:DCAナビ) DC Aナビ20 DC Aナビ40 DC Aナビ60 DC Aナビ80	DC Aナビ20、40、60は追加型株式投資信託(バランス型) DC Aナビ80は追加型株式投資信託(国際株式型(一般型))	日興アセットマネジメント株式会社(日興信託銀行株式会社)	<ol style="list-style-type: none"> さまざまな世代のライフスタイルに合わせて、長期的な資産形成を目指すファンドであり、確定拠出年金加入者にとって自己のリスク許容度に応じて分散投資が可能となる商品。 運用方針は、中長期的な信託財産の成長を目指して、ファミリーファンド方式で運用を行なう。(ファミリーファンド方式とは、受託者から投資された資金をまとめてペビーフンド(DCAナビ20~80)とし、その資金を各マザーファンド(日本株式、日本債券、海外株式、海外債券の各インデックスファンド)に投資して実質的な運用を行なう仕組み。 マザーファンドはインデックス運用であり、株式、債券の組入れ比率は、価格変動等により標準組入比率から乖離した場合はリバランスを実施。 加入者が投資教育で学ぶ分散投資を実践の資産運用で体験できる商品。
バランス型	021	DC ニッセイ安定収益追求ファンド(愛称:みらいのミカタ)	追加型株式投資信託(バランス型)	ニッセイアセットマネジメント株式会社	<ol style="list-style-type: none"> 当ファンドの運用方針は、実質的に国内外の公社債および株式に分散投資し、安定した収益の確保および信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用します。 ニッセイアセットマネジメントは運用体制が確立されており、将来的にも運用の継続性が十分確保されています。 加入者等が自己のリスク許容度に応じて分散投資が可能となる商品として選定しました。
	022	投資のソムリエ<DC 年金>	追加型株式投資信託(バランス型)	アセットマネジメントOne株式会社	<ol style="list-style-type: none"> 当ファンドの運用方針は、主に国内外の公社債、株式および不動産投資信託証券(リート)に分散投資し、それぞれの配分比率を適宜変更して中長期的に安定的なリターンをめざします。 アセットマネジメントOneは運用体制が確立されており、将来的にも運用の継続性が十分確保されています。 加入者等が自己のリスク許容度に応じて分散投資が可能となる商品として選定しました。